

名古屋市立女短大	高橋 春子
鶯谷女子高	○和田恵美子
愛知大短大	岡 通子
名古屋市立女短大	間下由美子

1. 衣服原型は人体の形によく適合するとともに生活活動のための諸動作に適応しやすいものでありたい。既存の原型も数種あり、それぞれ特質を有するが、今回はこれらを満足させるために人体の平面展開と上肢動作に伴う皮膚面の伸縮を計測し、原型作図のための理論的裏付けを追求した。

2. 被検者に上肢を 45° 側挙, 90° 側挙, 135° 側挙, 180° 側挙の動作をさせ、その時の寸法の伸縮状況を計測し、 0° 時寸法と比較した。測定部位は背肩幅, 背幅, 胸幅, 胸囲, 胴囲, 前丈, 脇丈である。また一方において人体皮膚面に雲龍紙を貼付して shell をつくり、それを平面に展開し、両者を検討した。

3. 計測結果についてみると上肢を 45° , 90° , 135° , 180° と側挙するに伴い、脇線の下部が伸張し、胸幅、胴幅の脇の部分が収縮し、また肩の部分では長径が伸び背幅、背肩幅が収縮している。また、各動作時の身体の平面展開図より伸縮時の形を把握することにより、原型の作図理論の指標を得たので報告する。